

# 東京経大会誌

## — 経営学 —

NO. 256

2007

---

---

論 文

オランダ・ハイネケン社の取替価値会計……………久木田 重 和

Health Impact of Globalization……………棚 橋 啓 世

日本の経営における商品企画プロセス……………柴 田 高

予算スラック形成に影響を及ぼす要因の考察……………渡 邊 章 好

---

---

# 東京経済大学経営学会会則

- 第1条 本会は、東京経済大学経営学会と称する。  
本会の事務局は、東京経済大学経営学部に置く。
- 第2条 本会は、経営学その他の隣接諸学に関する学術研究及びその普及を目的とする。
- 第3条 本会は、次の事業を行う。  
1) 学会誌『東京経大会誌－経営学－』の発行  
2) 研究会及び講演会の開催  
3) その他本会の目的に適う事業
- 第4条 本会は、次の者をその申し出により会員とする。  
1) 東京経済大学の専任教員  
2) 東京経済大学名誉教授  
3) 上記以外の者で本会が認めた者
- 第5条 本会の会費は別に定める。
- 第6条 本会に次の委員を置き、会員の中から互選で選び、任期は2年とする。  
1) 会長（1名）  
2) 運営委員（2名）  
3) 学会誌編集委員（4名）  
4) 会計（1名）  
5) 監事（1名）
- 第7条 会員は学会誌『東京経大会誌－経営学－』の配布を受ける。
- 第8条 本会則の変更は、会員総会の決議による。  
附則 本会則は、1996年10月11日より施行する。

## 東京経済大学経営学会会則細則

- 第1条 本会の会費は当分の間、これを徴収しない。
- 第2条 会計、監事については当分の間、これを置かず、運営委員がその任に当たる。

## 『東京経済大会誌－経営学－』投稿規定

『東京経大会誌－経営学－』は、東京経済大学経営学会会員の研究成果の公示を主たる目的とし、併せて会員外からの積極的投稿を期待する。

1. 投稿原稿は原則として、1) 論文、2) 研究ノート・資料、3) 書評、4) 講演会記録、の4つに分類される。
2. 投稿原稿の制限枚数は原則として次の通りとする。
  - 1) 論文：400字詰原稿用紙80枚以内
  - 2) 研究ノート・資料：同じく60枚以内
  - 3) 書評：同じく15枚前後
  - 4) 講演会記録：同じく15枚前後
3. 投稿原稿の掲載の決定は、編集委員会の責任に於いて行う。  
本誌への投稿希望者は、上記の投稿規定をご参照のうえ、下記の住所の学会誌編集委員会宛に原稿3部をお送り下さい。

### 原稿送付先：

〒185 国分寺市南町 1-7-34 東京経済大学経営学部  
東京経済大学経営学会 学会誌編集委員会  
電話 042-328-7743 FAX 042-328-7772

---

東京経大会誌

---

第 256 号 2007 年 11 月

目 次

論 文

- オランダ・ハイネケン社の取替価値会計 ……………久木田 重 和……3
- Health Impact of Globalization ……………棚 橋 啓 世… 55
- 日本の経営における商品企画プロセス ……………柴 田 高… 79
- 予算スラック形成に影響を及ぼす要因の考察 ……………渡 邊 章 好… 97
-

## 執筆者紹介（掲載順）

久木田	重和	本学教授
棚橋	啓世	本学教授
柴田	高	本学教授
渡邊	章好	本学准教授

東京経大会誌 第256号

<非売品>

---

発行 2007年11月21日

編集者 加藤 みどり

編集人 東京経済大学経営学会

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34

電話 042-328-7743（直通）

FAX 042-328-7772

印刷・製本 株式会社 春恒社

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 519

電話 03-5291-6231（直通）

---

送付に関するお問い合わせ先

本学では、「紀要」交換業務は、図書館が行なっております。

東京経済大学図書館・「紀要」担当

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34

電話 042-328-7763（直通）

FAX 042-328-7777

# THE JOURNAL OF TOKYO KEIZAI UNIVERSITY

November 2007

---

## CONTENTS

### Articles

- Replacement Value Accounting at Heineken N.V., The Netherlands .....Shigekazu KUKITA··· 3
- Health Impact of Globalization ..... T. Keisei TANAHASHI··· 55
- Product Planning Process in Japanese Management System.....Takashi SHIBATA··· 79
- A Review of the Factors Inducing Budgetary Slack .....Fumiyoshi WATANABE··· 97

---

Published by

**TOKYO KEIZAI ACADEMY OF  
BUSINESS ADMINISTRATION**

Kokubunji-shi, Tokyo